

# 3Q-Wall工法研究会 会報

No.8 -2010.11

## 活動状況 報告

昨年 12 月の総会で承認されました事業計画に基づく活動状況の概要、等についてご報告致します。

### 3Q-Brace 工法の普及・促進

大林組で開発を行ってきた「分割鋼管で拘束した鉄筋内蔵モルタル充填の枠付きブレース耐震補強工法 - 3Q-Brace 工法 - 」が昨年 7 月、(財)日本建築総合試験所の建築技術性能証明 (GBRC 性能証明 第 09-09 号) 取得を機に、3Q-Wall 工法研究会に技術が開示されました。

11 月に開催された技術講習会で 3Q-Brace 工法の説明を行ってきましたが、これからは会員の皆様に工法を十分理解して頂き、新たな事業展開を図って頂きたいと思えます。3Q-Brace 工法の営業ツールとして、パンフレット、PR 用 DVD が準備されていますのでご活用下さい。

工法研究会では、パンフレットの改訂に合わせて設計事務所等に積極的に PR を行っています。在来の鉄骨ブレース工法に比べて、低騒音・低振動、省スペースで施工が可能のため、設計事務所の反応は良いようです。現在、賛助会員 (設計事務所) 50 社のうち 8 社が既に大林組と「3Q-Brace 工法」の設計に関する覚書を締結しています。

3Q-Brace 工法の実績は、実用化から 1 年 4 ヶ月で、美術館、工場で 4 件 (施工面積 641m<sup>2</sup>) となっています。



技術性能証明



3Q-Brace 施工例

### 3Q-Wall 工法技術講習会の開催

今年は、新しく研究会のメニューとなった「3Q-Brace 工法」の技術説明と「無収縮グラウト取扱い状の留意点」について講義と実習を交えた 3Q-Wall 工法技術講習会を 11 月に大阪と東京の 2 会場で開催しました。

大阪会場 平成 22 年 11 月 5 日 (金) 大林組大阪機械工場 (37 名 受講)

東京会場 平成 22 年 11 月 19 日 (金) 内外テクノスふじみ野工場 (27 名 受講)



大阪会場：研修会（講義）風景



大阪会場：研修会（実習）風景



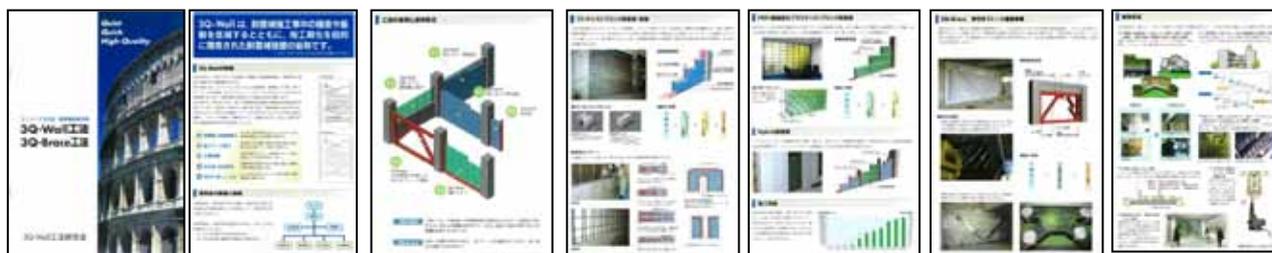
東京会場：研修会（講義）風景



東京会場：研修会（実習）風景

### 3Q-Wall 工法研究会のパンフレットを改訂

3Q-Brace 工法を追加し、工法研究会のパンフレットを大幅に改訂いたしました。改訂版のパンフレットは、昨年の総会で説明しましたように、年度はじめに正会員各社に 100 部無料配布いたします。パンフレットの追加につきましては、1 部 100 円（5 千円 / 50 部単位）で実費頒布いたしますのでご希望の方は、事務局までご連絡下さい。



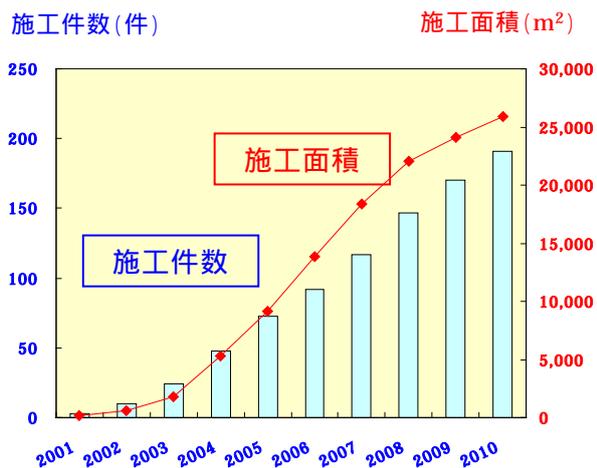
### 3Q-Wall の施工実績

「3Q-Wall 工法」は、2001 年 7 月に実用化されて以来、年々施工件数、施工面積とも順調に増加しています。施工実績の一覧表はホームページに掲載しています。

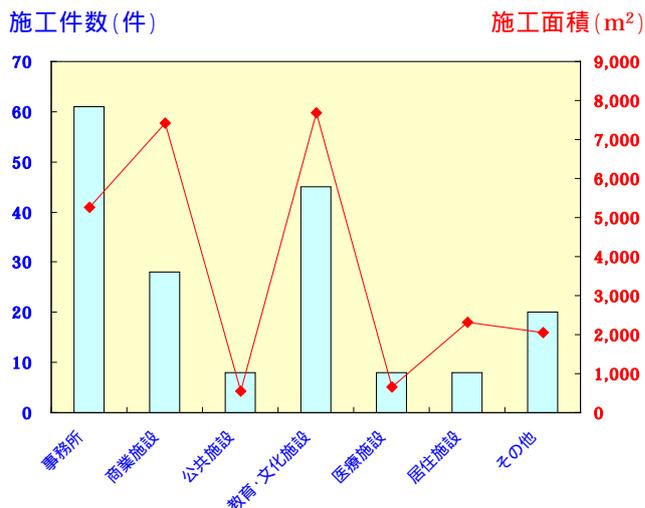
#### 3Q-Wall の施工件数と施工面積の推移

2010 年 10 月末現在

施工年	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
施工件数（件）	3	7	14	24	25	19	25	30	23	21
施工面積（m <sup>2</sup> ）	150	445	1,201	3,465	3,924	4,682	4,475	3,704	2,025	1,862
延べ件数（件）	3	10	24	48	73	92	117	147	164	191
延べ面積（m <sup>2</sup> ）	150	595	1,796	5,262	9,186	13,869	18,342	22,046	24,071	25,933



施工件数と施工面積の推移



用途別施工実績

## 新規入会 会員紹介

平成 21 年 12 月（総会）以降、以下の方々が新規に入会されました（敬称略）。

正 会 員：(株)宗万

賛助会員：伊藤喜三郎建築研究所，(有)エンジニアリング川上，山和総合設計

エーアンドディー設計企画，平田建築設計(株)，(株)ヨシオカ設計、新建築設計関西事業協同組合

2010 年 11 月現在で、特別会員 1 社，正会員 37 社，賛助会員 50 社、計 88 社となりました。

## 編集後記

昨年 12 月の「新成長戦略」では、耐震化率の目標値が 90%（平成 27 年）から 95%（平成 32 年）に上方修正されました。また、今年の 10 月に出された「緊急総合経済対策」の“地域活性化対策”の中で「耐震化による安心・安全な居住・生活環境の整備」が提案されています。

緊急時の避難拠点である学校や病院の耐震化は非常に重要な課題であり、これらの建物の耐震補強に対して、建物を使いながら静かに、早く施工できる 3Q-Wall のメリットを積極的にアピールし、工法の普及を図っていきたいと考えています。

当研究会へのご意見、ご要望などが有りましたら事務局までご連絡ください。

3Q-Wall 工法研究会 事務局：

〒163-1010 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー10 階

株式会社 内外テクノス 東京商事部内 金巻 良太郎

Tel.03-5325-5221 / Fax.03-5325-5780